



ローカル言語モデルなら

LGTM



日本初！ RNN型大規模言語モデルの商用化

GPTが変えた
現在の世の中



1. Web検索ではなく chatGPTを使うことが増え、その結果として情報の選択をする必要がなくなった。
2. コンテンツや、レポート、商品説明などの草案が瞬時に作れるようになり、業務効率が飛躍的に上がった。
3. プログラミングや文章の要約、議事録作成、長文の翻訳など実務をAIに任せられるようになった。

1. ネット接続が必須
2. OpenAIに価格や規約等、依存する要素が多い
3. 専門的な分野の質問にはそつない回答が多い
4. 学習が困難（ファインチューニングは難しい）

GPTの課題



そんな課題を
解決したのが
LGTM
です。

ローカルで動く
(情報漏洩防止)

APIの発行、接続が簡単
(ChatGPTのAPIから
切り替えが容易)

専門的な分野に特化した学習が可能
(自社マニュアル、独自ノウハウを
学ばせることが可能)

特化型にすることで
軽量化に成功。
将来的にスマホやゲーム機へ
搭載することが目標

みんなが使えるAIを。